

つくばみらい市の農業

農業について調べたきっかけ

私が農業に興味を持ったきっかけは、私たちの生活と食が農業によって支えられていると知ったことです。普段何気なく食べている野菜や米が、自然環境や多くの人の努力によって生産されていることを学び、農業の重要性を強く感じました。また、少子高齢化や後継者不足など、農業が抱える課題について知る中で、これからの社会にとって欠かせない分野だと思えるようになりました。人々の命と健康を支える農業に関わることで、社会に貢献できるのではないかと考え、関心を持つようになりました。

インタビューして

大山さんにインタビューをしてみてもわかったことは、農業を始めるのには初期投資が多額でそれ以外にも重機などに多くの費用を費やすことです。

また、環境の影響を受けて不作などにより赤字になってしまうということがわかりました。農業は見えているよりも簡単な仕事ではなく、発送に使う段ボールなども費用がかかり利益を得ることは簡単ではないということがわかりました。

農業の課題

たくさんのお話を聞いてきた中での課題は、農業をする人の高齢化が進み、後を継ぐ人がいないという問題があり、農地を十分に活用されていないという問題があります。

また、自然災害や温暖化が進んでいるため収入が安定しにくいという点があるため、遺伝組み換えなどの改良が必要となっていくと思います。

このことから、今後はICTの積極的な活用や国の支援を進め、若い世代が安心して農業に取り組める環境を整えることが大切だと考えます。



まとめ

今回の探求の授業で私達は農業の現状や難しさ、そして今後の展望などを農家さんに直接聞き、仕事を体験することで知りました。今、つくばみらい市は地球温暖化の影響でどんどん暑くなり、作物をさだ輝乃が難しくなっています。また、そこに新型コロナウイルスなどの流行で非常に厳しい状況にあるのが現状です。そのため、今後はさらに農作物は高価になっていくかもしれません。

ただ、温暖化しているからこそコーヒーやナッツ類の栽培が盛んになりつつあるとのこと。なので若い世代の人が農業に興味を持ち新しい特産品を生み出したりできれば農業はいい方向に向かっているのではないかと考えました。

